



担い手  
歓迎！  
大募集！

# ほうれつ じんじゃ だきゅう 豊烈神社の打毬 (山形県山形市)

## <豊烈神社の打毬 とは>

宮内庁、八戸市とともに日本に残る三打毬の1つ。山形藩主水野家において、藩祖の祭祀のため、文政4年（1821）10月6日の祭典で神事として奉納されたのが始まり。

紅白に分かれた6人の騎手により行われる競技で、馬上より毬杖にて毬を掬い上げ、毬門へ投げ入れる。先に毬6個を入れた方の勝ちとなる。

## <令和8年度定例行事>

- ・10月6日（火）例大祭奉納打毬

## <募集内容>

- ① 競技騎手
- ② 競技運営（太鼓、鉦（かね）、紅白の旗振り、観客の安全見守り、馬の世話など）

## <応募条件>

- ・18歳以上の方

## <募集方法>

- ・以下の二次元コードから申込  
または「山形県 民俗芸能 担い手」で  
申込サイトをご検索ください
- ・8月2日（日）までにお申込ください
- ・申込後、県または市町村担当課から、  
民俗芸能保存団体との顔合わせ等についてご連絡します

## <担当>

山形県観光文化スポーツ部  
県民文化芸術振興課文化財保存担当  
TEL: 023-630-2879

